

久留米市中小商工業融資委員会 会議録（要旨）

1. 日 時 令和7年11月21日（金）14：00～15：10
2. 場 所 久留米市役所本庁舎13階 1303会議室
3. 出席者 後藤委員、原口委員、金子委員、松岡委員、坂田委員、西野委員、
松田委員、大熊委員、本田委員、畠田委員、川原委員
以上11名

（欠席：古賀委員、北川委員、武藤委員）

4. 事務局 大橋商工観光労働部長、大谷商工政策課長、ほか職員5名
5. 傍聴者 なし
6. 報告事項

報告事項1 市融資制度の利用状況、コロナ関連融資の実績及び企業倒産状況について

※配布資料に基づき、事務局から説明

- （委 員） 倒産が増えているが、どのような理由からか。
（事務局） 例えば人件費や物価高騰など、個々の企業によって様々な要因が絡んでいる。
コロナ以降、経営状況の二極化が進んでいるとも聞いている。

7. 議 題

諮問事項1 新事業展開・事業再構築支援資金の廃止について

※配布資料に基づき、事務局から説明

- （委 員） 10年以上利用がないのは周知不足が原因とは考えられないのか。
（事務局） 当資金は、平成22年度の事業所税導入後の一つの支援策として創設されたもの。周知に関しては個別の案内ではなく、久留米市制度融資全体として制度一覧チラシなどを基に行ってきました。
（委 員） 申込みはどれくらいあったのか。
（事務局） 当資金は金融機関への融資申込みの前に市の認定が必要。融資実行に至った6件以外の申請はなかった。
（委員長） 本日、当委員会に諮問があった「諮問事項1 新事業展開・事業再構築支援資金の廃止について」は、当委員会では了承といたしたいが如何か。
… 全員賛成
（委員長） 賛成全員により、諮問事項1については、当委員会として了承とする。

諮問事項2 都心部・地域商業賑わい創出支援資金の廃止について

※配布資料に基づき、事務局から説明

- （委 員） 廃止検討にあたって、都市計画区域における商業地区内の事業者にヒアリングは行ったのか。
（事務局） 個別の需要調査は行っていない。福岡県や市の既存メニューで代替できている状況と近年の利用状況を踏まえ、本資金の廃止を諮るもの。
（委 員） まだ返済中の事業者はいるのか。
（事務局） 当資金をご利用いただいた事業者は全て完済している。
（委員長） 本日、当委員会に諮問があった「諮問事項2 都心部・地域商業賑わい創出支援資金の廃止について」は、当委員会では了承といたしたいが如何か。
… 全員賛成
（委員長） 賛成全員により、諮問事項2については、当委員会として了承とする。

8. 意見交換

- (事務局) 中小企業者の現状や市制度融資について、各金融機関からご意見を伺いたい。
- (委 員) 福岡県内の保証債務残高からみても、リーマンショックよりもコロナの方が経済への影響は大きかった。
- (委 員) 延滞やリスケの相談件数は増加傾向。倒産や休廃業についても、売上不振の中、ゼロゼロ融資の元金返済や物価・人件費高騰などもあり、今後も増加傾向は続くだろう。また、市制度融資については、金利引上げと預託金の増額をお願いしたい。
- (委 員) 金利が上昇する中、市制度融資の現在の金利は国債よりも低い水準であり、プロパー融資では考えられない低水準。金融機関として事業者を引き続き支援していくためにも、金利引上げをお願いしたい。

9. 閉会

(終了 15時10分)